安全安心 まちづくりニュース

みんなで始めよう!
犯罪のない
安全安心まちづくり

令和6(2024)年度
第3号

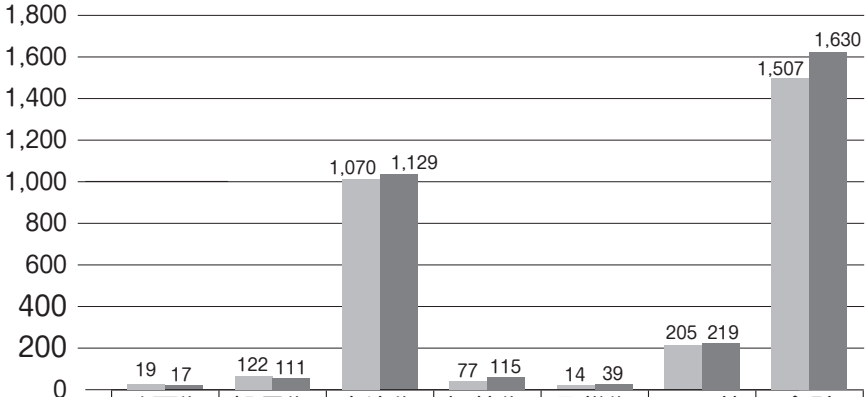
高知県犯罪のない安全安心まちづくりシンボルマーク

令和6年上半期の県内の犯罪情勢について

令和６年上半期の県内の刑法犯認知件数は1,630件で、前年同期比で123件増加しました。罪種別では、窃盗犯（万引き（非侵入盗）や自転車盗など）、知能犯（特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺など）、風俗犯（性的姿態撮影など）等が増えています。

また、刑法犯認知件数（通年）は、令和２年に過去最少となりましたが、令和３、４年の横ばい傾向を経て、令和５年（コロナ禍明け）には前年から456件も増加しました。新型コロナウイルス感染症の感染状況の変化による人流の増加が影響していると思われます。

～上半期の刑法犯認知件数～



	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他	合計
令和５年	19	122	1,070	77	14	205	1,507
令和６年	17	111	1,129	115	39	219	1,630

凶悪犯…殺人、強盗、放火、不同意（強制）性交等
粗暴犯…暴行、傷害、脅迫、恐喝等
窃盗犯…窃盗
知能犯…詐欺、横領、偽造、汚職等
風俗犯…賭博、わいせつ、性的姿態撮影等処罰法
その他…上記以外の罪種

知能犯に分類される特殊詐欺は、認知件数が17件、被害額が約1億3,388万円で、前年同時期に比べ、認知件数は同数ですが、被害額は約3倍増加しています。

～主な特殊詐欺被害の状況～

特殊詐欺の手口	件数	被害額(約)
架空料金請求詐欺	6	１億324万円
還付金詐欺	6	381万円
交際あっせん詐欺	1	2,468万円
オレオレ詐欺	1	95万円
その他	3	120万円
令和６年上半期合計	17	１億3,388万円
令和５年上半期合計	17	4,521万円

また、被害が急拡大しているSNS型投資・ロマンス詐欺の状況は、SNS型投資詐欺が認知件数20件、被害額約3億5,578万円で、ロマンス詐欺が認知件数16件、被害額約1億5,732万円となっています。

窃盗犯の認知件数は、前年同時期に比べ、侵入盗がほぼ半減した一方で、乗り物盗に分類される自動車盗、オートバイ盗、自転車盗が全て増加したほか、非侵入盗に分類される万引きが増えています。

～上半期の窃盗犯認知件数の内訳～

窃盗犯の内訳		令和５年	令和６年	増減
侵入盗		221	125	−96
非侵入盗		517	621	104
乗り物盗		332	383	51
	自動車盗	4	7	3
	オートバイ盗	17	25	8
	自転車盗	311	351	40
総数		1,070	1,129	59